

加須市立大越小学校だより

学校教育目標

おおごえ

令和5年2月24日【第11号】

「夢をもち 心豊かに たくましく」

○自ら学ぶ子 ○思いやりのある子 ○じょうぶな子

児童数	1年	7名	2年	13名	3年	5名
	4年	7名	5年	15名(まつのき2名)		
	6年	12名				

どうする、卒業式

校長 武内 知江美

見出しを大河ドラマ風にしてみました。どうなる、今年の卒業式」と御心配の皆様も多いと思います。5月8日からは「新型コロナウイルス感染症」も2類から5類へ位置付けられる方針が出されました。それに伴い、マスクの着用の考え方に見直しの方針が出され「個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることになります。本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないよう個人の主体的な判断が尊重されるよう、御配慮をお願いします。」と政府から出されています。しかし但し書きがついており、重症化リスクの高い方への感染は防がなければいけませんし、通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車するときなどはマスク着用を推奨しています。

加須市では今年度の卒業式は「コロナ禍以前に戻す」との方針が出されています。来賓の方もお呼びし保護者の皆様にもお越しいただき、人数制限なしで子供たちの門出をお祝いしていただくことになっています。とても喜ばしいことと思いますが、やはり感染は心配です。100%安全という保証は残念ながらできません。しかし、コロナ禍により、通常の学校生活を送ることができなかった小学校6年生には、マスクを外して晴れやかな気持ちで卒業式に臨めるよう卒業生、在校生にはマスクを外すことを基本とし、式中の場面によっては感染対策を講じていくようにします。御来賓の方や保護者の皆様には卒業生のためにマスク着用への御協力をお願いしていく方針です。子供たちの記憶に残る卒業式が挙行できるよう努めて参りますので、その旨御理解と御協力をお願いいたします。

加須市少年の主張大会 2月11日（土曜日）

令和4年度加須市少年の主張大会が2月11日（土）に行われました。小学生の部は午前中で22校の小学校から発表者が集まりました。欠席者1名を除く、21名の5年生が、おのこの主張を堂々と発表していました。御指導の先生からもお話がありましたが、一人一人の夢や希望が伝わってきました。皆強い信念を持ち自分を変えていきたい、社会を変えていきたい、そのために今自分のできることは何なのかを本当に真剣に考えていました。

チアリーダーに取り組んでいるお子さんは「自分が努力して頑張ることが、人を元気づけ笑顔にできることを喜びと捉え一生懸命に努力している」ことを、SDGsに関心を持つお子さんは「世界中に関わる課題を自分が解決したいという強い意志を持つ」ことを「自分がこうしていられることは家族の支えがある」ことを、それぞれの思いをそれぞれの言葉で強く主張していました。

5年生のお子さんがこのようなしっかりとした考えを持ち生きているこの社会は、今後確実に良くなっていくだろうと思います。うれしくなりました。本校でも代表児童が「命の大切さ」について述べ「生き物を飼う責任」について発表していました。大越小学校の代表としてとても立派な態度で大会に参加していたことに感謝します。ありがとうございました。

3月8日開幕といえば

3月8日～13日の期間でいよいよ「WBC (World Baseball Classic) 2023」の熱戦が繰り上げられます。楽しみにされている方も多いのではと思います。

栗山英樹監督率いる「侍ジャパン」の錚々たるメンバーに「優勝」を期待しない人はいないでしょう。（個人的にはソフトバンク・柳田選手のWBC出場辞退が残念でたまりませんが、昨シーズン目前で優勝を逃したのですから今シーズンにける気持ちを理解し応援したいです。頑張れギータ！）

栗山監督といえば…実はよく知りません。そこで、調べてみました。

小学校時代は、野球好きの兄に誘われ軟式野球を始めました。中学校では一度野球を離れ、バレーボール部のセッターとして活躍しこのときに会得したフライングレシーブが、後の外野守備での華麗なる「ダイビングキャッチ」を生み出すことになりました。中学生時代は、日米大会に投手として出場し大会MVPを獲得しました。大学生になると投手から野手へと転向、社会人野球への内定後、プロチームの入団テストを受けヤクルトスワローズのドラフト外入団となりました。ヤクルトスワローズには1984年から1990年まで所属、その後引退しました。その間、俊足巧打のスイッチヒッター、外野守備のスペシャリストとして活躍し、1989年にはゴールデングラブ賞を受賞しました。引退後は野球解説者、野球評論家として活躍する一方、大学の講師や教授もされていました。

監督としては日本ハムファイターズで二刀流で起用し、新たな世界を開いた監督といっても良いと思います。栗山監督は試合に負けても個人批判や厳しい言葉を述べることは無かったそうですが、大谷選手にはあえて苦言を呈し厳しい姿勢を取っていたそうです。もし自分が認めてしまったら、大谷選手の成長が止まってしまうという恐怖を感じていたそうです。大谷選手を批判し新たな目標を提示できるのは監督である自分だけで、大谷選手がより魅力的な「二刀流プレーヤー」として成長し続けていけると信じていたからだと思います。

結果が勝負のプロの世界、栗山監督のように選手を信用し続けてくれる人のもとなら「選手として冥利に尽きる想い」になるのでしょう。WBCの開幕が楽しみです。栗山監督も応援したいですね。



3月の行事予定

1	水	6年生を送る会	
2	木	委員会活動① 縦割り遊び①	
3	金	卒業式練習開始	
4	土		
5	日		
6	月	学期末事務 (B日課5時間)	
7	火	学期末事務 (B日課5時間)	
8	水	学期末事務 (B日課5時間)	
9	木	学期末事務 (B日課5時間)	
10	金	学期末事務 (B日課5時間) 登校指導③ 安全点検日	
11	土		
12	日		
13	月		
14	火	麦踏3・4年③	
15	水	代表委員会① 小島SC来校13:10	
16	木	給食終了日(6年生) クラブ⑧	
17	金		
18	土		
19	日		
20	月	給食終了日(1～5年:5時間授業)	
21	火	春分の日	
22	水	卒業証書授与式	
23	木	B日課3時間授業	
24	金	修了式 B日課3時間授業 PTA会計監査	
25	土	春休み ～4月9日まで	



4月の主な行事予定

日	曜		
10	月	始業式 入学式(午後)	
11	火	B日課3時間 一斉下校 通学班編制	
12	水	B日課3時間 一斉下校	
13	水	給食開始 発育測定 委員会活動①	
14	金	避難訓練	
18	火	全国学力学習状況調査(6年)	
20	木	クラブ活動①	
21	金	離任式	
25	火	野菜の苗植え(2年)	
26	水	心臓検診(1年)	
27	木	委員会活動②	
28	金	学習参観・PTA総会・懇談会	

行事予定は今後、変更することもあります。
ご理解とご協力をお願い申し上げます。

※ そのほかの行事の様子は大越小学校の
ホームページからご覧いただけます。⇒



今月の生活目標

「学年のまとめをしっかりします」

- ・次の学年に向けて、学習・生活のまとめを
しっかりします。
- ・身の周りの整理整頓をします。



3月の授業は6年生が15日間、1～5年生は17日間という短い期間です。今年度の目標や、今の学年で身に付けておかなければいけないことは達成できましたでしょうか。3月は「まとめ」と共に次の学年への「準備期間」でもある大切な時間です。今の自分をしっかり見つめて、できることを少しでも増やし、そして、新しい学年で何をしていくのかを考えて過ごしてほしいと思います。



1・2月の大越っ子



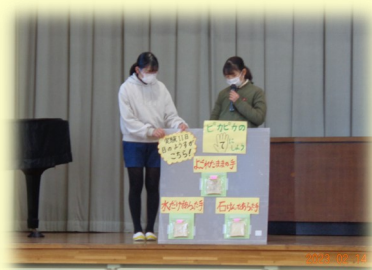
1月31日(火)は東部教育事務所・加須市教育委員会の学校訪問日でした。当日は算数の授業を公開し、指導方法や授業の進め方などについて、ご指導をいただきました。子供たちに必要な力を身に付けさせるために…。職員の研修はまだ続きます。



2月2日(木)は入学説明会でした。来年度入学を予定しているお子さんは7名。学校の様子や1年生になるまでに必要なことなど、たくさんのお話がありました。入学式は4月10日です。元気な1年生の入学を心からお待ちしております。



2月7日(火)は羽生総合病院から小児科の先生を講師にお迎えして、5・6年生に向けて薬物乱用防止教室が開かれました。「安易な薬物使用で夢を壊さないで!」講師の先生の言葉に、子供たちも真剣に聞き入っていました。



2月14日(火)は放送・ボランティア・保健の各委員会の発表が行われました。それぞれの委員会の活動を知ってもらうこと、そして高学年は来年度どこに所属するかを考える参考にしてもらうためです。クラブ見学も行われ、学校は来年度へ向けての動きが増えてきました。

お知らせとお願い

新型コロナウイルスの感染防止対策としてのマスク着用に関する指針が国から出されました。学校におけるマスク着用の考え方の見直しについては、令和5年4月1日から適用することとされています。今年度中は卒業証書授与式以外の教育活動は従来どおり、メリハリのあるマスクの着用で感染の拡大防止をまいります。

